

各協力会社 様

再資源化事業計画認定のご報告

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は、風力発電所の解体に伴う風車 FRP ブレードの埋立廃棄を解決する技術として、環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金脱炭素型循環経済システム構築促進事業（うちプラスチック等資源循環システム構築実証事業）」を通じて開発・実証してきました。おかげさまで当該事業は順調に進み、風車ブレードをリサイクルした再生 FRP 合成樹脂材は、現在、太陽光発電パネル下のエコ敷マットとして各種メーカー及び販売店に高評価をいただいているところでございます。

一方、水面下ではこの技術を社会実装するために阪和興業株式会社様を筆頭に各排出事業者様や収集運搬事業者様のご協力もいただきながら、環境省及び経済産業省が管轄するプラスチック資源循環法第 48 条に基づく「再資源化事業計画」を申請しておりました。そして、この度、令和 6 年 7 月 22 日に同計画が認定されましたので、ご協力をいただきました関係各位に感謝を申し上げますとともにここにご報告をさせていただきます。

再資源化事業計画の認定がなされたことで、弊社は一般的に廃棄物として扱われている FRP 素材のプラスチックを円滑にリサイクルすることが可能となりました。弊社としては、この事業計画を日本のサーキュラーエコノミー推進事例として、さらに対象となるリサイクル素材を拡大していきます。また、今後は世界の洋上風力発電の拡大と EU の風車リサイクル規制強化に应运、グローバル環境事業を見据えたチャレンジをしていく所存でございます。

引き続き、カーボンニュートラルに貢献する事業者として、全力を尽くしてまいりますので、皆様方の変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもちましてご報告及び御礼とさせていただきます。

謹白

令和 6 年 7 月 31 日

宏幸株式会社

代表取締役 高谷宗良